



No.82

秋の誤算

「女心と秋の空」の諺が風化するような昨今の世相。そして、現代の気象予報は長期にわたり正確に伝達されることで、諺を耳にしなくなつたのかも知れません。それにしても10月は多くの雨が降りました。野外行事は秋雨に左右されます。3年続いた講堂内での「飯高檀林コンサート」でしたが、今年は秋空の下、境内で大盛況。翌週の「よかっぺ祭り」は雨天により、楽しみにしていた「たるみこしパレード」が見られず誠に残念。電撃解散による第48回衆議院議員総選挙は台風をも呼び込み、まさに雨

中の戦いでありました。今回の選挙で安倍総理と小池代表それぞれに誤算があったように思います。野党第一党の民進党の代表が決まったが、いまだ方針が打ち出されない状況と、小池都知事を中心とする新党立ち上げ前のこの時期が最高のタイミングと判断し、安倍総理は解散権行使したと思えますが、瞬時に「希望の党」が結成され、自民党に肉迫するまでに盛り上がり上がった事が誤算その一。その二は、破竹の勢いの中でおごりが出たのか小池代表が発した「排除」の一言であり、多くの選挙民が代表への疑問や失望感で一気に失速した事であります。そして、10名の議員定数

減もありましたが、開票結果は解散前の与野党の勢力図に変化はなく、自・公連立与党は安定多数を確保。野党第一党の民進党が解体し、「希望の党」と「立憲民主党」そして無所属に分裂しただけの選挙であったように思えます。今後、国会や党運営で注視するのは「希望の党」でありましょう。希望を乗せた大きなアドバルーンとして大空を舞い、存在感を示すことができるのか、それとも分裂を重ね水泡に帰すのか、注目していきたいと思えます。それにしても表現する言葉ひとつの難しさとその影響力に痛感させられました。

匝瑳市長 太田安規

図書館だより



休館日…9日(木)・毎週月曜日
祝日開館日…3日(金)・23日(木)
時間は両日とも9時～17時

★本に恋する季節です!

毎年、10月27日～11月9日の2週間は読書週間です。71回目の今年の標語は「本に恋する季節です!」。図書館で本と恋に落ちませんか。

★「書庫見学会」を行います

日時…11月16日(木) 10時～11時 場所…八日市場図書館 定員…20人(申し込み順) 参加特典…①参加者の誕生日など“記念日”の新聞コピーを1枚プレゼント②当日は、書庫内の本に限り冊数無制限で貸し出し③リサイクルフェア初日の優先入場券配布 申し込み…八日市場図書館(開館日の9時～17時)

★冬のおはなしを楽しむ会

日時…12月2日(土) 14時から約45分間 場所…八日市場公民館市民ギャラリー 内容…大型絵本やパネルシアターなど 対象…1人で静かに話を聞くことができる4歳から小学校3年生くらいまでの児童

★おはなし会

日時…毎週土曜日14時から約30分間 場所…八日市場図書館

※各イベントは、参加無料です。

☎八日市場図書館 ☎73-3746(17時まで)

文芸コーナー

短歌

亡き弟の携帯番号消せぬまま秋はめぐりて面影のたつ

安久山 木下 昌子

留紅草の蔓のからみし熊手見て加賀の千代女に思いを馳せる

八日市場イ 木島 仁美

若き頃四国遍路の巡拝を友と語りて思い出懐かし

椿 日色 和江

鈴虫の健気に鳴く音はいとおしく眠れぬ吾に付き合いくれし

西小笹 伊藤 英子

華やかな金木犀の香り消え匝瑳の郷に落ち着きもどる

八日市場イ 椎名 昭雄

濃い霧の薄れてのぞく木の枝の光る水滴朝日に消える

山崎 依知川雅一

収穫を終えた田んぼを耕せば半年間のお休みタイム

八日市場ホ 小川 一夫

還暦を俟たて癌病み逝きたりし父をし思ふ米寿を越えて

川口 城司 推薦

おだやかに尾花のそよぐ道を行き歩幅狭きに老いを自覚す

栢田 小川 知至

旅雑誌の頁あてなくめぐりつつ心にとまる京都の紅葉

野手 大木 政子

庭一面繁る夏草ひつそりと逝きし翁の其の家隠す

野手 伊橋 良子

今泉 稲葉 雪子

八木 佐久司 推薦

俳句

俳句

秋空の傾いてゐる帆引船

八日市場ハ 大川 宜子

母と子の伝説

飯倉を歩く

寺院や神社には、起こりや沿革、靈験などの言い伝えを書き記した「縁起書」を伝蔵するところがあります。

40年ほど前に拝見した飯倉(豊栄地区)・千手院の縁起には、浅間大神と「母と子」の伝説が書かれています。

千手院は千年ほど前、千手観音を本尊として創建され、子安尊には次のような伝説があります。

国道126号沿いは、耕地整理されるまでは沼があつて小舟が行き来していたそうです。

その昔、沼を干拓しようとした千葉氏がある夜、夢を見たとされます。千手院の観音様と共に女の子を抱いた女性が現れ、「(千葉氏が干拓しようとする地は)私たち母と子が小舟に乗って亡くなった所だ。夫は千葉氏により自害させられた。安産守護の神をまつべきだ」と語ったといひます。そこで千葉氏は子安大明神をまつり、その場所を「母子」と名付けたので干拓が成功したと伝わります。



豊栄地区飯倉にある千手院。その縁起には母と子の伝説が書かれている

町)の地名と子安大明神の由緒が伝説となつています。この縁起が作られた背景を想像を

膨らませて考えると、次のようになります。

縁起書は1926(大正15)年に書かれています。同寺は1852(嘉永5)年に火災に遭い、同7年再建しています。この費用を広く集めるため、千手院住職が当時管理していた母子の子安大明神の御利益を生かすよう縁起をまとめ、それに明治以降の変化を加えたのでしよう。

江戸時代、1750年ごろから三十数年にわたり、この神社が村境に所在することから母子村と飯倉村とで争いが続き、難産の者も出て困つたそうです。争論中のある夜、境内の全ての松が飯倉村の方向に傾いたので、領主は子安尊を飯倉・千手院にまつるよう裁定したとされます。

母子の子安様は、明治初年の神仏分離で千手院から離れ、「浅間大神」として改称されました。「千葉県宗教法人名簿」には、所在地が「母子飯倉入会(いりあひ)1番地」と記載され、江戸時代からの名残をとどめています。

(市文化財審議会委員)

依知川雅一

関秘書課広報広聴班

☎73・0080

総門の修築成れり鳥渡る

若潮町 光瀬甲江子

秋霖の中を黄帽子見え隠れ

八日市場口 高安せい子

溢れしむ父の忌庭の野紺菊

内山 椿 和枝

雨の富士かすむ裾野や梨畑

横須賀 岩井 やす

夕風に奥へ奥へと杜鵑草

八日市場イ 椎名 晴江

いつまでも夕日離さず烏瓜

片子 那須 恒雄

今日と明日妻の留守なり新酒買ふ

八日市場イ 椎名 貴寿

薄さにも軽さにも馴れ夏蒲団

川口 城司 推薦
今泉 野仲 妙子

立ちつくすただ立ちつくす夏落暉

栢田 石田 健

露時雨あたら一人の葬終る

新堀 沖 舟二

川柳

鈴木 十世志 推薦

風鈴を仕舞い忘れた軒の下

横須賀 鈴木 春子

秋風に運動会の声弾け

木積 佐久間美智子

運動会孫と組む爺腰が伸び

飯塚 鈴木ツネ子

サンマ焼く香りの風に唾を飲み

飯高 林 サダ子

夏痩せをメタボが誘う秋の風

八日市場ホ 大木波津恵

戻された指輪が悲し秋の風

堀川 勝又 康之

かまきりが腹膨らまし冬支度

東小笹 江波戸京子

父母が介護の中でダイヤ婚

飯高 松野 敏昭

何よりも身体だいの日日送る

川口 城司 推薦
川辺 及川 利道

力作 募集

あて先：匠瑳市秘書課広報広聴班

〒2809-2198

匠瑳市八日市場ハ793番地2

☎73・0080 FAX72・1114

※作品は選者により添削することがあります。